

2020年6月25日

## HSE委員会の設置について

HSE委員長 芦原均

### 1. 活動の目的・目標・経緯

- 2019年度第1回理事会（4月23日）において、以下の目的・目標でHSE活動を行うことの方針を報告。理事会の意見として、2019年度は自主的な活動（WG）という取り扱いとされ、2019年4月以降、5回のWG会合（4/25, 6/18, 9/4, 12/5, 1/21に各2時間）を開催した。
- 本活動の成果が評価され、2020年度第1回理事会（4月21日）および第85回定時総会（6月19日）でHSE委員会の発足が承認された。
- 同承認を得て、2020年度第1回HSE委員会（6月25日）が開催された。
- 本活動の目的は、石油開発産業に対する安全管理活動や環境保全活動などへの社会からの要請が厳しくなる状況の中、石油技術協会としてHSEの課題や教訓を共有し、情報発信することにより、会員のHSE意識ならびにHSE活動の向上に寄与することである。
- 本活動の目標は、以下の通り。
  - HSEに関する情報・教訓・課題・ベストプラクティスなどを共有し、石油技術協会会員の活動に資する。
  - HSEに関する実績・理論を共有すべく、講演・論文・技術資料を発行するよう石油技術協会会員に促す。
  - 上記の活動を通じて、石油技術協会会員のHSEに関する意識を高めHSE活動の向上に資する。

### 2. 2020年度の活動方針

#### 1) HSE委員会

- HSEに関わる企業、団体からの委員で構成し、年4回を目処に開催する。
- 委員会活動における意見交換や議論を通じて会員のHSE技術・管理レベルの向上に寄与する。
- HSEに関する話題を取り上げて、特別講演を実施する。

#### 2) 分科会

- 分科会として、「HSE教育訓練分科会」、「HSE管理分科会」を設置し、それぞれ目標を定め、成果物を作成する。成果物は、委員会での議論を通して最終化される。

- 分科会の設置および廃止は委員会の決議事項とする。分科会の座長は自薦、他薦を問わず委員会の承認を得るものとする。分科会のメンバーは座長が委嘱する。

### 3. 委員会の組織構成について

- 委員会の組織構成（委員長等役員構成）と委員数
  - 委員長 芦原 均（石油資源開発）
  - 委員：10社より10名選出：アブダビ石油、出光興産、伊藤忠石油開発、国際石油開発帝石、コスモエネルギー開発、JX石油開発、石油資源開発、日本オイルエンジニアリング、三井石油開発、三菱商事天然ガス開発（順不同）
  - 事務局：委員長所属会社にて担当

以上